

大垣労働基準監督署発表
平成29年9月22日(金)

担 当	岐阜労働局 大垣労働基準監督署	
	副署長	脚ノ 勝
	第三方面主任監督官	土本 吉宏
	電話	0584-78-5184

「西濃地域における建設工事関係者連絡会議」の開催について

大垣労働基準監督署（署長 肥後 知典）は、下記により管内の公共工事発注機関及び建設事業関係団体を対象とした労働災害防止のための会議を開催します。

大垣労働基準監督署管内の建設業に係る平成28年の休業4日以上労働災害による死傷者数は48人であり前年よりも1人増加し、死亡災害につきましては前年と同じく3人の尊い命が失われました。また、平成29年7月には東海環状自動車道に係る工事現場において、2日連続で墜落災害が発生し、いずれも一歩間違えば死亡災害に繋がる恐れがありました。

近年、建設業においては建設技能労働者が不足し、経験の少ない労働者や外国人労働者が建設現場で働いている状況をよく見かけます。経験の少ない労働者が被災するケースは依然として多く、また、外国人労働者は言葉の壁もあり、作業指示を理解していないまま働いている可能性があります。今後、更なる災害増加が危惧される状況にあることから、工事の施工を行う事業者においては、法令で定める墜落防止措置、その他の安全対策を確実に実行するほか、各発注機関においては、安全衛生に係る経費の確保や明確化等、発注に際して十分に配慮をすることが求められます。

以上を踏まえ、大垣労働基準監督署では、建設工事関係者の労働災害防止活動の活性化を図るため、公共工事の発注機関、建設事業者側の関係団体の担当者を集めた標記会議を開催するものです。

記

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | 名 称 | 西濃地域における建設工事関係者連絡会議 |
| 2 | 日 時 | 平成29年9月25日(月)午後1時30分より午後4時00分 |
| 3 | 場 所 | サンワーク大垣(大垣市勤労者総合福祉センター)
大垣市長松町847番地95 電話(0584)93-1100 |
| 4 | 内 容 | 建設業における労働災害の事例について
建設業における安全衛生管理活動、発注者の役割について
時間外労働の上限規制等について
各発注機関における労働災害防止活動等について
意見交換 |
| 5 | 参 加 者 | 大垣労働基準監督署管内(大垣市、海津市、安八郡、不破郡、養老郡、揖斐郡)の公共工事発注機関(国・県・市町村等)及び建設事業関係団体の担当者約30人 以上 |

* 取材方よろしくお願ひいたします(当日、資料を受付にて配布いたします)。